

USAT 学士号 課題図書リスト

以下に指示された図書を読んでください。「必須課題図書」は文字通り必須です。必読です。「選択図書」を読むかどうかは自由です。読んだ図書の数や、それを論文に反映した方法などは成績に反映されます。

図書を読み終わったら、その図書の感想を簡潔に示したレポートを提出してください。論文に反映した場合、どのように反映したかなどを記すこともできます。各図書名を書き、改行して5～10行で「読書感想レポート」を記述してください。書式やフォントサイズ等は自由形式とします。

読んだ図書は後ほど論文で引照することもできます。もちろん、論文を作成するのに本リストで参照されている図書を引照・反映するだけでは不十分です。本リストの図書以外からも論題に関連する資料をできるだけ多く収集し、記述の信頼性や信憑性を検証し、それらの資料を抜粋・引照を行いながら論文を作成する必要があります。

図書は近くの図書館で注文して借りることもできますし、Amazon.com などを通して購入することもできます。中古なら安く手に入ります。必須課題図書である「教育現場における応用神経科学および大脳生理学の活用ー右脳と左脳のメカニズムー」は、入学時に事務局より送付されます。図書を英文原典で読むか、和訳出版されたものを読むかは自由です。

必須課題図書リスト(1冊)

この図書は**必須**です。書籍をお持ちの方は全21章の中から興味のある8章を選択します。お持ちでない方には、本学より指定された8章のみが抜粋された PDF ファイルを支給します。これをすべてお読みください。どの章を読んだかを明記し、その感想文を1ページ以内(数行程度でも良い)に収めて書き提出してください。

★「教育現場における応用神経科学および大脳生理学の活用ー右脳と左脳のメカニズムー」寺島崇司著 USAT 理工文科大学事務局より入手可

選択図書リスト(9冊)

以下の図書は**選択**です。読むかどうかは自由ですが、読むことにより学士としての幅広い知識を得ることができます。論文作成にも非常に役に立ちます。成績にも反映されます。出版社は下記の通りでなくても結構です。

★選択図書(1)

「もしも…あなたが外国人に『日本語を教える』としたら」荒川洋平著 スリーエーネットワーク 1200 円 + 税 全 278 ページ

★選択図書(2)

「ブレイン・ルール」ジョンメディナ著 小野木明恵訳 NHK 出版 2100 円 + 税 全 366 ページ

★選択図書(3)

「人を動かす」D・カーネギー著 山口博訳 創元社 1165 円 + 税

★選択図書(4)

「記憶力を強くする」池谷裕二著 講談社 980 円 + 税 全 269 ページ

★選択図書(5)

「生きた日本語を教えるくふう」佐々木 瑞枝著 小学館 1500 円 + 税

★選択図書(6)

「どんどん右脳が目覚める！ 不思議なノート法」Tony Buzan 著 きこ書房 1100 円 + 税

★選択図書(7)

「話を聞かない男、地図が読めない女」アラン・ピーズ + バーバラ・ピーズ著 主婦の友社 1600 円

+税

☆選択図書(8)

「進化しすぎた脳」-中高生と語る『大脳生理学』の最前線 池谷裕二著 1000 円+税

☆選択図書(9)

「チーズはどこへ消えた？」Spencer Johnson, MD 著 838 円+税

参考図書リスト(7冊)

以下は、参考図書リストです。読むことにより学士としての幅広い知識を取得することができます。論文作成にも非常に役に立ちます。もちろん他の文献を参照することもできます。成績には反映されません。出版社や訳者は下記の通りでなくても結構です。

参考図書(2)

「小さいことにくよくよするな！」Richard Carlson, PhD 著 サンマーク出版

参考図書(3)

「自信がつく話し方教室」D・カーネギー著 森本毅郎訳 三笠書房 485 円

参考図書(4)

「ここまでわかった脳と心」スーザン・グリーンフィールド編 山下篤子訳 集英社

参考図書(5)

「記憶の大脳生理学」千葉康則著 講談社

参考図書(6)

「脳小宇宙への旅」信濃毎日新聞社編 紀伊国屋書店

参考図書(7)

「教授法入門(教師用日本語教育ハンドブック7)」国際交流基金日本語国際センター 凡人社